

令和8年度第1回安城市地域ケア推進会議及び安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会

日時 令和8年4月16日（木）

午後1時30分～午後3時

場所 社会福社会館 3階 会議室

1 高齢福祉課長あいさつ

本市の高齢化率は22%を超え、支援を必要とする方々の背景はますます複雑化、多様化している。高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援のサービスが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの重要性は、ますます高まっている。今後も引き続き、本会議を通じてシステムの推進に努めたい。

2 出席者紹介

（部会のメンバー、事務局一人ずつ自己紹介）

3 会長・副会長選出

事務局）

○会長選出

今年度も引き続き、医師会部会の渡辺洋樹樹先生に会長をお務めいただくということをこの場で提案させていただきます。

（一同拍手で賛同）

皆様にご賛同をいただきましたので、今年度の会長は医師会部会の渡辺先生にお願いします。なお、当会議の会長は、認知症初期集中支援チーム検討委員会および安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会の会長も兼ねていることを申し添えます。

○副会長選出

従来から会長の推薦によることとしているので、ご指名いただきたい。

（渡辺会長により、地域での支援に深くかかわりのあるデイネット部会の佐藤健一様を指名。）

渡辺先生、佐藤様、一年間よろしく申し上げます。

4 会長あいさつ

昨年に続き2年目になりますがよろしくお願ひいたします。

団塊の世代が75歳を迎え、今後は85歳以上の人口が全国で1000万人に達すると言われている。心不全、認知症、悪性疾患等を合併される方や単身の高齢者が増加している。高齢化率は約22%で近隣市町村と比較してもやや低めだが、「医療介護需要予測指数」が平均より高く、介護需要が大きい地域という見積もりになっている。診療所や介護医療院の数は全国

に及んでいない。

2014年から地域包括ケアシステムの構築を開始し、2025年までを「ファーストステージ」として体制の充実に伴い、健康寿命が延びてきている。しかし、介護需要が減らず、介護を必要とする方の年齢が高齢化している。そのような背景の中、少しでも患者さんの役に立てるようにこの会議を進めていきたいと思うのでご協力をお願いします。

5 会議の概要説明（資料1）

事務局)

（資料1に沿って説明）

6 議題

（1）令和8年度地域包括ケア推進事業計画について（資料2）

事務局)

（資料2に沿って説明）

（2）在宅医療・介護連携推進事業について（資料3）

（令和7年度実施報告、令和8年度事業計画、研修会運営マニュアル）

事務局)

（資料3に沿って説明）



↑ 研修会
マニュアル

【災害時の対応について意見交換】

デイネット部会)

デイネット部会でBCPについての訓練実施状況等の調査を実施した。デイサービス事業所ではBCP策定は義務化され計画書の作成は進んでいるが、実際の訓練が不十分で、いざという時に職員が計画通り動けるかという点では、まだ現場スタッフまで浸透しきれていないのが現状。訓練自体の難しさを感じている。

医師会部会)

介護事業所のようにBCP策定が義務化されている皆様に比べ、医療機関は義務化されておらず、取り組みが遅れているのが現状です。現在、研修会での意見なども参考にしながら作成を進めてはいるが、現実に即した実効性のある計画を作るのは非常に難しいと感じている。

施設部会)

施設では、職員の緊急連絡網を作成し、誰が参集できるかを想定した訓練を行っている。しかし、事前に告知した訓練では緊張感が生まれなため、今後は抜き打ちでの訓練も必要だと感じている。

リハビリネット部会)

事業所では連絡手段のツールとしてLINE、電話、メール、災害伝言ダイヤルの4つの手段を1年の中で定期的に活用し、今後の運営方法を検討している。

施設部会)

施設では、年に1回全館停電の機会があるので、その際に災害が起こったという想定で何が使えなくなるのかを把握し、代替案を考えるということをしている。認知症の方が停電の不安からどんな変化が出るのか知っておくことも重要。

ケアマネット部会)

ケアマネジャーは広域の利用者を担当しているため、まずは地域包括支援センターと連携して情報を収集することが重要になるが、具体的な収集・発信の方法については、決められていないのが現状である。

デイネット部会)

デイネット部会では、災害時の「利用者の受け入れ先」の確保を検討した。例えば、協力してくれる一般企業の募集や、近隣のデイサービス施設同士で連携し、非常災害時の避難先として活用できないか考えている。こうした多職種・同職種での連携を避難訓練やBCPの訓練に組み込むことが重要だと考える。関係各所との連携を視野に入れると災害時の対応力が上がっていくのではないかと思う。

(3) 検討テーマについて (資料4)

事務局)

(資料3に沿って説明)

ケアマネット部会)

今年度は、あらゆる機関との連携をテーマにあげている。様々な部会との交流会・研修会を企画したいと考えているので、ご協力をお願いしたい。

(4) サルビー見守りネットについて (資料5)

資料5に記載の訪問介護事業所についてサルビー見守りネットの利用承認をしてよろしいか。
(承認)

連絡事項

- ・指定難病の助成制度について (衣浦東部保健所より)
- ・エンドオブライフ・ケア研修会

日時：令和8年7月18日(土) 午後1時30分～午後4時30分

場所：安城更生病院 第2講堂

- ・自立支援サポート会議



↑会議録確認
できます!

日時：令和8年5月28日（木）午後2時～ ハイブリッド開催
・地域ケア推進会議の開催日について（資料6）

次回 令和8年7月16日（木）午後1時30分～3時 社会福社会館 会議室